

## &lt;支部・準支部だより&gt;

## JDSの仲間たち

No.21 福岡支部

## ● あゆみ

1972年（昭和47年）6月に「福岡ダウン症児親の会」として発足。11月に財団法人「小鳩会」に加盟し、「小鳩会福岡支部」と名称を変更しました。

1974年4月に、当時、福岡教育大学教授であった山下勲先生に、療育訓練機関として「こばと学級」を開級していただきました。1975年8月には夏期集中療育訓練を開催し、現在の「やすらぎ荘療育キャンプ」として39回、継続されています。

1996年4月には、その前年に発足した日本ダウン症協会に加盟し、「日本ダウン症協会福岡支部」と名称を変更しました。

## ● 活動

やすらぎ荘キャンプでは、こばと学級の

学生OBで現在も障がい児教育の現場で活躍されている先生方が外来スタッフとして、保護者への研修、学生への指導を担当してくださっています。また、福岡教育大学の学生さんがボランティアとしてキャンプの運営、ダウン症のある子どもたちとそのきょうだいたちを担当し、キャンプ中の生活全般をサポートしてくれます。学生さんは、このほかにも総会での託児、クリスマス会の開催など、支部にとって大きな戦力になっています。

年間行事としては、みかん狩り・芋掘り・ボウリング大会・バスハイクなどの会員相互の懇親を深める行事を開催しています。そのほか、地区別懇談会・年齢別部会懇談会を開催し、自由に参加できるJDSサロンを2カ月に1回行っています。

## ● 支部長より



原 武史

わが家の長男も、早いもので19歳になります。福岡支部に入会して、いろいろな情報を先輩方に教えていただきました。やすらぎ荘キャンプでは、長男はもちろんのこと、きょうだいの妹も大変お世話になりました。

これからは、自分が得た情報を支部の皆様にお伝えし、活動していきたいと思えます。

## 山下勲先生のご逝去を悼む

JDS評議員（九州ブロック相談役） 谷口 勇夫

会の創立時から指導的な立場にあり、福岡教育大学内で「こばと学級」を主宰され、子どもたちの療育指導において多大な貢献をされた元同大学特別支援教育センター長・教授（臨床心理学）の山下勲先生が、2017年11月22日に永眠されました（享年80歳）。

昨年春には、長年にわたるダウン症のある子どもたちの療育・教育への多大な功績により瑞宝中綬章を受章されました。入院前には受章祝賀会を計画中だっただけに、突然の訃報に関係者一同、悲しみにくれた次第です。

支部にとってはもちろんのこと、保護者にとっても大きな心の支えを失ったことは、残念でなりません。山下先生のダウン症児者への長年にわたる献身的なご支援に感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。



- ◆ 支部長：原 武史
- ◆ 支部会員：123 家族、特別会員 2 名
- ◆ 設立：1972 年（昭和 47 年）
- ◆ ご本人の年齢：6 カ月～ 48 歳
- ◆ 対象地域：福岡県全域
- ◆ 連絡先：jdsfukuoka@yahoo.co.jp